

そらのとり

岩見沢聖十字幼稚園だよりNo. 10

2021年12月22日発行



12月の聖句

『神はその独り子をお与えになったほどに世を愛された。』(ヨハネによる福音書3章16節)

欧州のクリスマス・カードのデザインに、ヤドリギの赤い実のついた枝葉のものが少なからずあります。大きな木に寄生し、その大きな木は葉を落とし冬の装いを成しても、なお瑞々しく常緑を保つヤドリギに生命力を感じたからでしょう。「永遠のいのち」のシンボルです。

聖誕劇およびクリスマス会において、こどもたちは輝いて演じておりました。園児たちはコロナ禍で過す期間が園での生活の多くを占めているにも関わらず、そのいのちの輝きは失われることはありません。あたかもヤドリギの葉のようです。

クリスマス、おめでとうございます。

各家庭にキリストの平和、よろこびが満ち溢れますように。

(チャプレン 司祭 いけだとおる) THE BIRTH OF JESUS CHRIST



2学期ありがとうございました。たのしい冬を!

先日のクリスマス聖誕劇と祝会、みなさんのご協力が無事に終えることができました。本当にありがとうございました。職員一同よりお礼申し上げます。

年長さんの聖誕劇の際には、初めて、整理券の順番に席を選んでいただく方式を試してみました。「自分で選べてよかった」「来年も」というご意見と「初めから決まっていたても良かった」というご意見と両方頂きました。どちらにしても、「とても見やすかった」という声が多数でホッとしました。少人数だったからだけではなく、実は今年、姉妹園から折り畳み式のステージを譲り受けることができたのです。聖誕劇の日は後ろの客席が高くなるようにステージを置き、祝会の日には子どもたちが演技する場所を高くすることができました。来年、感染状況が落ち着いたら、もう少し長い時間、せめて同じ学年の発表を見て頂けたら、と思っています。

これから冬休みです。子どもにとっては家族が一番。楽しい冬をお過ごしくださいね。

(園長 菊地 和子)

・しろうまこぐまぐみ・劇 おべんとうバスのクリスマスパーティ

先生たちに
エピソードを
書いてもらい
ましたよ。

エピソード 1

お部屋で衣装合わせを行った時、それまでニコニコだったお友達が突然悲しい顔になり、泣いてしまいました。「おべんとうバス」が大好きで、手遊びもリズムもとても上手で楽しそうだったのに、衣装を着たことにより、悲しくなるのは、かわいそうなので、どうすれば良いのか先生達で話し合いました。そこで、見せ合いでは衣装を着る時に大好きな「あわてんぼうのサンタクロース」の曲をかけてみました。すると、楽しい気持ちになり、衣装を着ていても、いつも通り劇を行うことが出来ました。そして、クリスマス会当日も大好きな曲をかけてバッチリ!!でしたよ。

エピソード 2

入園当初は、朝の会で名前を呼ばれてもお返事が出来なかったお友達が、「おべんとうバス」の役名で名前を呼ばれると、お返事が出来るようになりまし。また、手遊びやリズムを全くしなかったお友達が「おべんとうバスの手遊びや」「あわてんぼうのサンタクロース」のリズムをお友達と一緒に楽しく出来るようになりまし。

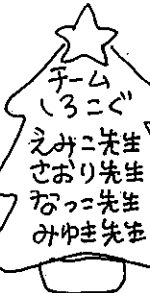
しろうまちゃんこぐまちゃん組のみんなは、「おべんとうバス」が大好きでしたよ♡
(えみこ先生)



11月に「おべんとうバス」の絵本を言わせ、どなた役に行いたいのか、子どもたちに聞いて決めました。人気のある役があり、違う役に行ってもいいお友達がいろいろと質問と「あー」とか「うー」とか考えてから「いいよー」と言ってきた子がいて、とてもうれしく、いそいそと成長してくれているのでとても感謝しました。お友達の返事が上手で、すぐに流石を覚えてくれました。何度も「おべんとうバス」うたいたいよーと書いてくれたり、「あわてんぼうのサンタクロース踊る?」と聞くと「おどろー!」「もういいかい!」ととてもやる気満々の様子。

しかし..... 毎日練習しているわけでもなく、何回もくり返して練習しているわけでもないので、だんだんと上手になると同時にお友達がお友達が!! お友達が大きくなって返事しているお友達がおいしゃりたり、「はい!」と返事するところ「はいーいー」のぼしてたり、おもしろい声で返事したり.... お部屋で どうしてか できたお劇にできるか話をしたのが、本番とてもバッチリでしたよ。

でも、今年のしろうまこぐま組は、みなさんのお客さんにドキドキしながらも、しっかりと自分のやる事をやり、大成功!! あんなに楽しかったんだらう... と思うくらいでした。(健) 幕がしめられた時の笑顔は、とてもキラキラしていて素敵でした。(さおり先生)



アンケート

○席の抽選やクラスごとの発表など、先生方は大変な事が多かったと思いますが、保護者としては平等で安心な発表会に出席することができて嬉しかったです! ありがとうございました!!

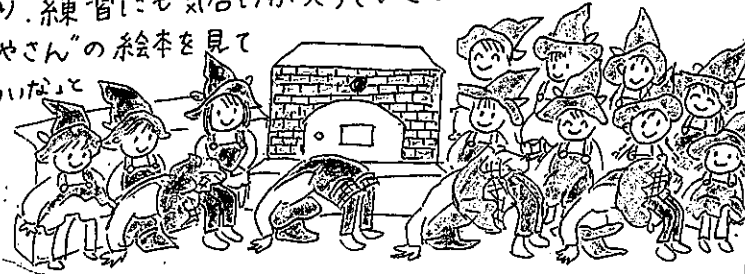
○リズムにのって最後まで頑張って踊っていた楽しそうな姿を見て感動しました。出来ない、立っているだけだと思っていたので驚きました。親の偏見で子を見ず、もっと信頼して子と接していこうと思える会でした。

○子どもが準備に取り組む様子や、当日頑張っている姿をこの目で見ることができ、親としては感謝と喜びでいっぱいです。来年はこういった関わりがより多くなることを願うばかりです。

年少組ぐり「ぐりとぐらのパンやさん」

劇に向けてのスタートはヒザの壁面制作でした。ある日ヒザが食べられている!!
 どんどんヒザが食べられる度に、ぐりとぐらさんから手紙が届き、ぐりとぐらさんとどんどん仲良くなっていきました。床に這いよばって足跡を探したり、家でお手紙や帽子を作ってくれる子が
 いて...。毎日ドキドキワクワクでしたよ。運動会に続き、クリスマス会もぐりとぐらに変身したい!!と
 気持ちも多くなり、練習にも気合いが入っていきました。自分達でどんな技を披露するか考えたり、
 大女子なからずの「パンやさん」の絵本を見て

「こんなパンがあったらいいな」と
 考えながら絵を描い
 たりと「自分らしく」
 沢山詰まった劇に
 なりました。



最後に歌は:

世界中の子どもたちがの
 2番はオリジナル歌詞に
 なっていますが、当日気合いが
 入りました。子ども達の大きな声
 に聞きとれないところもあったか
 と思うのでご紹介しします。

♪ 2番 ♪
 せかいじゅうのこどもたちがー クリスマス いわつには
 みんなニコニコになって ラララ しあわせになるよー。(あへ先生)
 ラララ しあわせになるよー♪

この歌詞も子ども達の思いが詰まっています!

劇が終わってからは
 ぐりとぐらさんからもらったオーブンに
 みんな秘密基地になりました!
 まだまだぐりとぐらさんの絆は
 深まりそうです☆

年少組ぐり「ぐりとぐらのおいしいクリスマスツリー」

今回劇でお話は、ぐりとぐらが出てきます。完全オリジナルストーリーとなっています。劇に出てくる、サンタ、
 ゆきまふ、天使の役は、ぐらさんの子ども達から「ぐりとぐらのクリスマスパーティーに来たら誰がいいかな?」という質問
 に子ども達から出てきた役名でした。役決めもゆずり合いやくじで決め、最初から表層的に取り組んでくれた
 子ども達でした。見せ合いまでの練習では、自信の無さ満足で声が小さかったり、立ち位置や流れが
 なかなか覚えられず正直、本番までに間に合うかな?と心配でしたが、見せ合いで、他のクラスの発表を見て、
 自分達の発表を見てもらったことが自信につながったようで最後の1週間は、笑顔も増え、声も大きく、
 自信を持って堂々と練習に取り組みることが出来ました。毎日、ぐりとぐらからお手紙が届き、ホール練習
 の時には、「ぐりとぐら、時計の扉を見てたかな?」や「ぐりとぐらに練習頑張ってるって言われたの?」と励み
 につながり、とても嬉しそうに
 できました。実は衣装
 ぐりとぐらさんから
 も大感謝!ぐりとぐらさん
 います!とパワーを



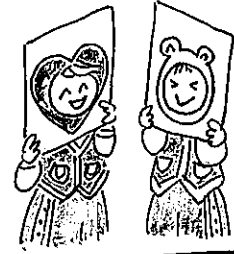
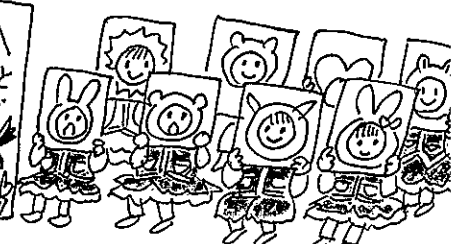
楽しそうに練習
 についていたリボンに
 のプレゼントを緊張して
 からもらったりリボンがうて
 もらっていたようです。本番は
 大勢のお客様にドキドキしている
 様子でしたが、その子の持っている力を
 十分に発揮して、今年で1番の発表と
 なりました!温かく見守り頂きありがとうございました。

アンケート

○普段行っているバルシューレやリズムを取り入れ、子どもたちの生き生きとした姿が印象的でした。ぐりとぐら
 から届くお手紙の事も「階段にあった!」「OOちゃんが見つけた!」とバスから降りると毎日教えてくれてい
 ましたよ。○普段あまりキリスト教に触れる機会がないので、子どもたちがどのような雰囲気でお祈りなどを
 しているのか実際に感じられていい経験になりました。発表は本当にかわいく、たくさん練習したんだろうな
 と想像するだけで感動でした。○本番まで毎日のように家で練習していて、クリスマスツリーに向かってお祈
 りもしていました。聞き取れない部分があったので、当日お祈り文の紙がもらえて良かったです。
 ○登場した娘を見て緊張が伝わり、発表が始まると自然とこみ上げるものになりました。一人一人の一生懸命
 が輝いていて愛おしく、感動しました。最後の歌の素晴らしい迫力に、みんながひとつになり、発表が終わっ
 たように見えました。子どもたちからのパワーをたくさんもらい、まだまだ余韻に浸れそうです。

年中組こん「ハンテコクリスマス」

「こんぐみのみんな」
 これおんまつかうと
 かけたものになつてしまふが
 とくぎきひろうすれば
 もとれるぞ!!
 へんてこかいじんより



年少の時から何度も「よんで!!」と子ども達が大好きな『ハンテコクレヨン』を
 題材に劇を作りました。題材を決める時もこん組で話し合い、特技披露も何を
 したいかを子ども達が考えてくれました。
 背景などの大道具もみんなで作りました。クリスマスツリーの飾りは「わたしサンタ
 ちれるよ」など飾りのアイデアも出してくれました。
 こんとあき組には こんとあきさんから手紙が届くことあり、見つけると大喜びで
 クリスマス会に向けてやる気もアップしていましたよ。時には、本番で付けていた
 カネ-シャもプレゼントで届き嬉しそうに大切に使用していたみんなです。
 練習の時から、真剣に楽しんで活動していた こんさん。本番も みんなで力を合わせ
 て一人ひとりが出せる力を精一杯出してくれました。本番後は「きんちょうしたあ〜
 「こんとあきさんきてかかな」とほっとしていました。昨年と比べて、とても成長した
 姿を見せてくれたみんな。私にとってもご家族の方にもとても素敵なクリスマス
 プレゼントになりましたね。

年中組あき「クリスマスをとどけよう」

(ゆかり先生)

今回の劇は、普段よくお部屋で読んでいたみんなが大好きな
 絵本を基にした劇といくともめり、練習する前から、歌は完璧
 でした。たくさん初動がある劇だったので難しい所も
 あったかと思えますが、お友だち同士で教え合い、助け合い
 ながら一生懸命に取り組んでくれて、とても嬉しかったです。
 小道具や背景を子どもたちと一緒に作る中で、子どもたちの
 やる気が更にアップしたように感じました。劇中の歌やセリフ、
 特技を練習以外にも楽しんで披露してくれていましたよ。
 クリスマス会が終わった後もずっと、劇ごっこをしていたりと
 とても楽しんでくれています。みんなの成長をとても感じることに
 できたクリスマス会でした! (みゆ先生)



アンケート

子4こんあき
 ※ゆかり先生・みゆ先生・ちえ先生※

○無事に開催できとても嬉しいです。本人も頑張る目標を持ち、何日も前から家でも歌の練習していてとても
 楽しみにしていた様子でした。当日緊張していたようですが、ステージに立つと一生懸命大きな声で堂々とセ
 リフを言い歌を歌う姿を見るととても感動してしまいました。素晴らしかったです。子どもたちから少し早い
 最高のクリスマスプレゼントを買えた気がしました。○毎年祝会に向けての仕掛けがすごくて、娘は手紙が来て
 たー!とモチベーションが上がっていました。帰宅後エンドレスに繰り返される歌やせりふを聞いていると、
 本当に楽しんでいる事が伝わりました。また、子ども同士でお互いの発表を見て、来年は・・・と希望を持てる
 ようです。全体が集まるのが難しい中、工夫して子ども同士の公開の場を設けて頂けて感謝です。

★チー4エリリゆう☆
あかね先生、まっもと先生
かまこ先生
かおり先生
ひろこ先生

エルマーとリゆう組では、自分たちの役が決まった次の日からさそくセリフの練習が始まりました。そこで、セリフを覚える前はみんなが見ているセリフの紙に「一度頑張らばラール一枚!」と見ないで言えたらポイント2倍で2枚と裏にラールを貼っていました。ポイントが沢山集まるのを目指して毎日頑張っていたみんなですが、あという間にセリフを覚えてしまい、運動会に引き続きみんなの力に驚かされました。

聖誕劇の本番の日には、お父さんやお母さん、家族の人も沢山来ていつも違う雰囲気には緊張しながらもみんなが今までの力を全力で発揮する事ができたのではないかと、という程みんなが輝いていました。

途中、セリフにつまってしまうお友だいても「つきたよ」「○○たよ」ヒソヒソとどうにか助けようとする同じ入隊生に立っているみんなの姿にも感動しました。

(あかね先生)



聖誕劇の本番に向けみんな一生懸命練習に取り組みました。当日はたくさんのお父さんやお母さんが居る中とても頑張ってくれました。今回の合言葉は「うれしく、しんげんに!!」でした。長いセリフも毎日練習を重ねてどんどん上手になっていきました。ホールでの練習は緊張感を持ち36人全員がババを合わせ取り組んでいました。運動会に続き聖誕劇を終え、^{クラスでの}一体感を感ずることができました。自信を持って発表できた子ども達の表情はとてもたくましく、また一つ大きく成長した姿を見るのができました。

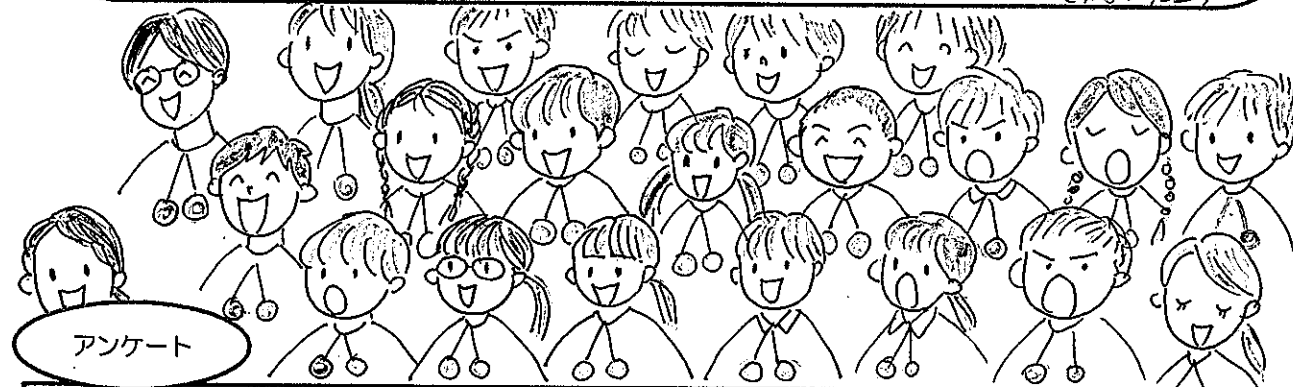
保育中に一番緊張した場面を聞きました。「セリフを言うヒコ」以外に「ホールに入ってくるヒコ」という子が多くいました。みんなドキドキしながら入場していたと思うと「本当にがんばったね!!」とたくさん言葉をかけてあげたみたいです。

(まっもと先生)

毎年感じるのですが、「聖誕劇」はすごいですね。年長さんの心が一つに……初めて、お部屋で聖誕劇の話をした時、「かみさまがイエスさまなの?」「マリヤさんがイエスさまがおかあさんなの?」など最初は「?」がたくさんだった年長でしたが、絵本の読み聞かせをし、劇の練習が始まると、「?」が消えていきました。

聖誕劇のセリフは、聖書に書かれている言葉なので、とても難しく、なかなか覚えられないお友だちもいましたが、先生達がいろいろ考えて、先生の前でセリフの練習すると1枚シールがもらえ、暗記するとポイントが2倍となりシールが2枚もらえるというように、楽しみながら意欲的に練習をしていてくれました。

本番が近づくにつれて、セリフの声もだんだん大きくなりクリスマス会当日は、36人の心が一つになって本当に素晴らしい聖誕劇を演じてくれました!!最高でした!感動!感動!
(かまこ先生)



○聖誕劇が歌を交えたものだとは全く想像していなかったのでビックリしたのと同時に、大きな声で歌っているお友達にとっても感動しました。最初から最後まで自分の子供が出ていない場面でもずっと泣いてしまいました。この小さくてひたむきな姿のまま大きくなりたいとほしく思っていました。
○今年度は1世帯2人で子どもたちが頑張っている様子が見られたことを嬉しく思っています。年少、年中では不安そうな顔をして園へ行っていましたが、今年は「頑張るから楽しみにしててね!」とバスに乗り込んでいき、色々な事に自信が持てるようになりました。当日は年長さんの頼もしい姿とみんな一つのことを成し遂げる姿に感動しました。整理券など工夫されてこんなに素敵な会を準備開催して下さいました先生方に感謝しています。
○みんな自分の役割をしっかり全うしようと頑張っていて、誰が欠けても完成しない、みんなが主役というのが伝わってきました。実際に直接見ることができ、本当に嬉しかったです。
○舞台では周りの子たちに助けられました。自分たちも緊張しているはずなのに、困っているお友達がいるとみんなすぐに自然に助けようとしてくれるところに、子どもたちの体に普段から聖十字で培われた優しさが染み込んでいるのだなと感じました。入園式の時に膝に抱っこされていたみんなの姿を思い出すと、なんて成長したのでしょうか!と、どの子を見ても泣けてきました。子どもたちを信じて、成長させてくれてありがとうございます。

1, 2学期の毎週月曜日の献金とクリスマス献金、そして保護者の皆さんと子どもたちの優しい気持ちをありがとうございました。おおよそ7万円にもなりました。日本や世界で困っている子どもたちに届くように、この大事な献金の届け先を決めていきます。詳しくは3学期にお知らせいたします。本当にありがとうございました。

